

三里塚・ジェット闘争貫徹！「国鉄35万人体制」粉碎！

# 5.25三里塚 現地集会

# いざ、廃港への決着をつける聞いへ！ —3.30をはるかにこえる熱気と大結集 かちとる—

「動労千葉への不当処分策動粉碎」を特別決議  
粉碎する特別決議を満場の拍手で採択！

「動労千葉への不当処分策動を弾劾・

つづいて動労千葉を代表して奥川委員長、全関西実行委、日本原、北富士、沖縄、パイプライン埋設阻止千葉県共同会議、部署解放同盟、全障連など全国住民団体等からの決意表明、また柏原原発な

田藤氏を司会に、内田行動隊長の開会宣言ではじまり、石橋委員長代行の主催者あいさつに続いて北原事務局長より次のように基調報告が行なわれた。

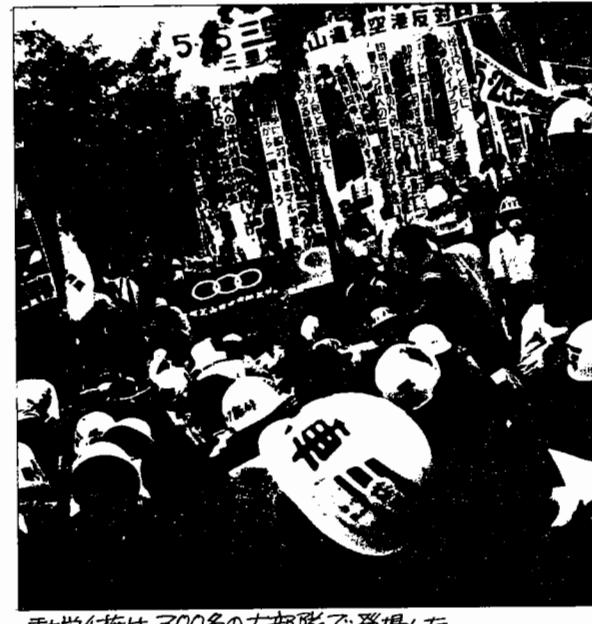
①、政府・公団は反対同盟に対する懷柔策

動・二期強行の構えを示している。

②、二期阻止にむけ「燃料を断つ」闘いを強化する。  
③、動労千葉への不当処分策動を絶対に許さず。  
④、関西新空港建設反対の闘いを強化する。  
⑤、三里塚空港粉碎全国百万人署名運動強化。  
⑥、韓国・光州での労働者・学生・人民の英雄的決起に連帯する道は、我々が三里塚で勝利し日本支配者階級の朝鮮侵略・軍事大国化への道を粉碎することだ。

⑦、との他の公判闘争・差別撤廃の革マル弾劾一掃・沖縄との連帯強化。

「燃料を断つ」闘いを全面的に押し進め、今こそ廃港にむけ決着つける！



動労千葉は300名の大部隊で登場した  
—5.25三里塚オーパー公園—

5・25 三里塚空港粉碎現地総決起集会は、三里塚オーパー公園において全国から八千六百余名の大結集をもって、二期工事阻止・空港廃巻へむけて圧倒的にかちとられた。

動労千葉は駆場からの活性化を反映し一昨年9月闘争につぐ史上二番目の動員結集（三百名の部隊登場を遂に実現し、国鉄当局・本部）革マル反動分子一体となつた不当処分策動粉碎・三里塚総決起への底しぬめ大きな力を結集した闘いとして、終始集会一元モをけん引し最後まで闘いぬいた。反対同盟を先頭に、全國の闘う部隊が、動労千葉と共に「不当処分粉碎・六月総決起」を怒りにもえて確認した。

どよりのメッセージも紹介された。今集会の重要な柱として、反対同盟から、国鉄当局・革マル一体となつた動労千葉への一切の不当処分策動をただちにやめよ！との「特別決議」が怒りをもつて提案され、満場の圧倒的拍手で採択された。

## 反対同盟各部落からつぎつぎと決意表明

全国家族会・弁護団報告ののち、敷地内天神峰・東峰・木の根をはじめとする反対同盟の各学区・地区・部署代表から、そぞぞれ、百万署名達成・積極的全国交流など夏から秋へかけての方針提起がなされ、集会宣言、口号採択ののち、16時よりテモ行進にうつった。

「4・15」を口実とする選別的不当処分策動への怒りの声は、駆場のみならず全社会に大きく拡がりはじめた。反対同盟と支援諸団体は5月27日対当局弾劾闘争と千葉駅前大抗議宣伝活動に入ることを決定し、発表した。

ゆくゆくは、当局・革マル一体となつたいかなる破壊活動をも粉碎し、6月決戦体制にむけ一丸となつて突入しよう！



国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）  
（株）ニニ五八九・（公衆）三三二二七二〇七

全組員・家族の強固な团结で組織破壊攻撃を粉碎せよ！